

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和1年7月11日(2019.7.11)

【公開番号】特開2018-203179(P2018-203179A)

【公開日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-050

【出願番号】特願2017-113656(P2017-113656)

【国際特許分類】

B 6 0 H 1/32 (2006.01)

F 2 5 B 49/02 (2006.01)

G 0 1 C 21/26 (2006.01)

【F I】

B 6 0 H 1/32 6 2 3 Q

F 2 5 B 49/02 5 2 0 A

G 0 1 C 21/26 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

車両(1)に搭載され、冷媒が循環する循環回路(200)を有する冷凍サイクル装置であって、

前記循環回路を循環する前記冷媒の冷媒量を特定するための物理量を取得し、該物理量に基づいて前記循環回路を循環する前記冷媒の冷媒量を算出する冷媒量算出部(S200)と、

前記車両の走行条件に基づいて、前記車両が、前記循環回路を循環する前記冷媒の状態が安定する安定状態となる稼働状態となったか否かを判定する稼働状態判定部(S100～S106、S300、S400)と、を備え、

前記冷媒量算出部は、前記稼働状態判定部により前記車両が、前記循環回路を循環する前記冷媒の状態が安定する安定状態となる稼働状態となったと判定された場合、前記循環回路を循環する前記冷媒の冷媒量を算出する冷凍サイクル装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するため、請求項1に記載の発明は、車両(1)に搭載され、冷媒が循環する循環回路(200)を有する冷凍サイクル装置であって、循環回路を循環する冷媒の冷媒量を特定するための物理量を取得し、該物理量に基づいて循環回路を循環する冷媒の冷媒量を算出する冷媒量算出部(S200)と、車両の走行条件に基づいて、車両が、循環回路を循環する冷媒の状態が安定する安定状態となる稼働状態となったか否かを判定する稼働状態判定部(S100～S106、S300、S400)と、を備え、冷媒量算出部は、稼働状態判定部により車両が、循環回路を循環する冷媒の状態が安定する安定状態となる稼働状態となったと判定された場合、循環回路を循環する冷媒の冷媒量を算出する

る。